2026年6月17日の電力需給

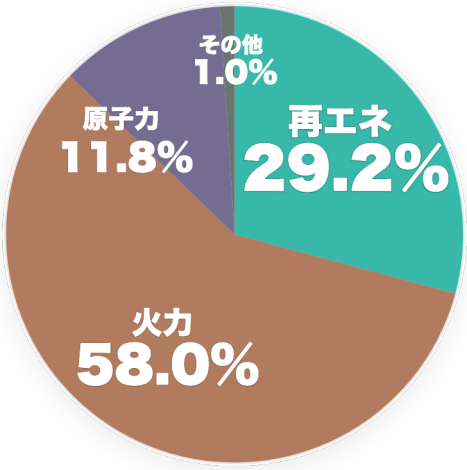
全国

△ 全国合計需要ピーク
11,032万kW
13時30分、110,320 MW（10エリア同時刻合計）

☀ 太陽光ピーク
4,402万kW
11時、44,019 MW（自家消費分除く）

≋ 風力ピーク
106万kW
9時30分、1,056 MW

◇ 再エネ最大需要比
50.6%
10時30分、需要に対する割合



↔ 最大受電エリア
東京
66.5 GWh

↔ 最大送電エリア
東北
43.7 GWh

概況

再エネ比率トップ

北海道 53.1%

39.3 GWh

出力抑制量

5.4 GWh

最大: 東北 5.4 GWh

揚水・蓄電の充電

48.5 GWh

発電構成比には含めない

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク

- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、13:30に3,576万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで53.1%でした。
- 出力抑制は東北。

項目	値	補足
再エネ発電量比率	**29.2%**	発電電力量ベース
再エネ発電量	**662 GWh**	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力量	**2,271 GWh**	発電構成比の分母
再エネ最大需要比	**50.6%**	10時30分
出力抑制量	**5.4 GWh**	最大: 東北
揚水・蓄電の充電	**48.5 GWh**	発電構成比には含めない

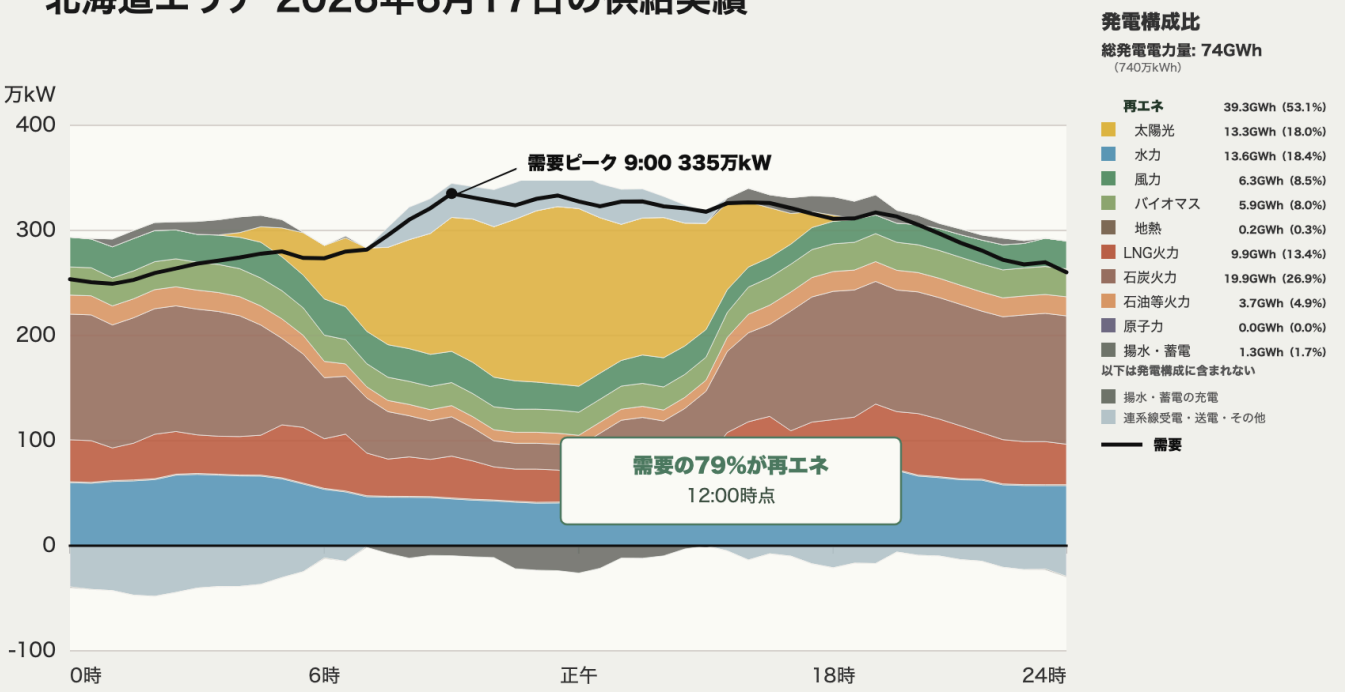
エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・その他 (GWh)
北海道	**53.1%**	**39.3**	**0.0**	**送電 1.5**
東北	**44.7%**	**113**	**5.4**	**送電 43.7**
東京	**25.7%**	**168**	**0.0**	**受電 66.5**
中部	**30.2%**	**99.8**	**0.0**	**受電 32.8**
北陸	**38.0%**	**32.5**	**0.0**	**送電 11.8**
関西	**20.1%**	**68.5**	**0.0**	**受電 33.9**
中国	**26.4%**	**42.8**	**0.0**	**送電 11.7**
四国	**30.7%**	**25.1**	**0.0**	**送電 18.6**
九州	**27.1%**	**71.8**	**0.0**	**送電 28.7**
沖縄	**7.3%**	**1.8**	**0.0**	—

2026年6月17日の供給実績

北海道エリア

再エネ
39.3GWh
（発電電力量ベース53.1%）

北海道エリア 2026年6月17日の供給実績



出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
74.0GWh

需要ピーク
9:00、335万kW

連系線・その他
3.8GWhの送電

揚水・蓄電の充電
1.1GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

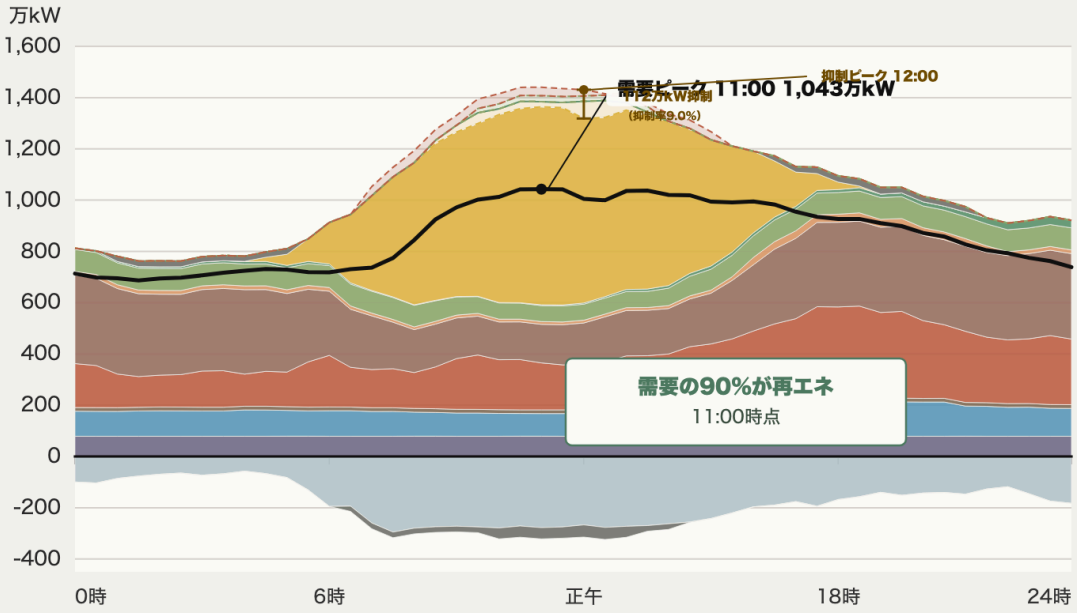
北海道は、太陽光ピーク169万kW、風力ピーク34万kWで、時間別の再エネ最大需要比は78.9%だった。

2026年6月17日の供給実績

東北エリア

再エネ
113.2GWh
（発電電力量ベース44.7%）

東北エリア 2026年6月17日の供給実績



発電構成比
総発電電力量: 253GWh
（2,532万kWh）

再エネ	113.2GWh (44.7%)
太陽光	63.0GWh (24.9%)
水力	25.1GWh (9.9%)
風力	2.4GWh (0.9%)
バイオマス	19.2GWh (7.6%)
地熱	3.5GWh (1.4%)
LNG火力	51.8GWh (20.5%)
石炭火力	63.1GWh (24.9%)
石油等火力	4.1GWh (1.6%)
原子力	19.0GWh (7.5%)
揚水・蓄電	2.1GWh (0.8%)

以下は発電構成に含まれない
揚水・蓄電の充電
連系線受電・送電・その他
需要

出力抑制量 5.4GWh

太陽光	1.8GWh
本来発電可能量の2.7%	
バイオマス	1.0GWh
本来発電可能量の4.8%	
火力	2.6GWh
本来発電可能量の2.2%	

抑制率=出力抑制量/(発電量+出力抑制量)
出力抑制量: 出力抑制により発電しなかった量

出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
253.2GWh

需要ピーク
11:00、1,043万kW

連系線・その他
43.7GWhの送電

揚水・蓄電の充電
2.5GWh

出力抑制
5.4GWh

概況

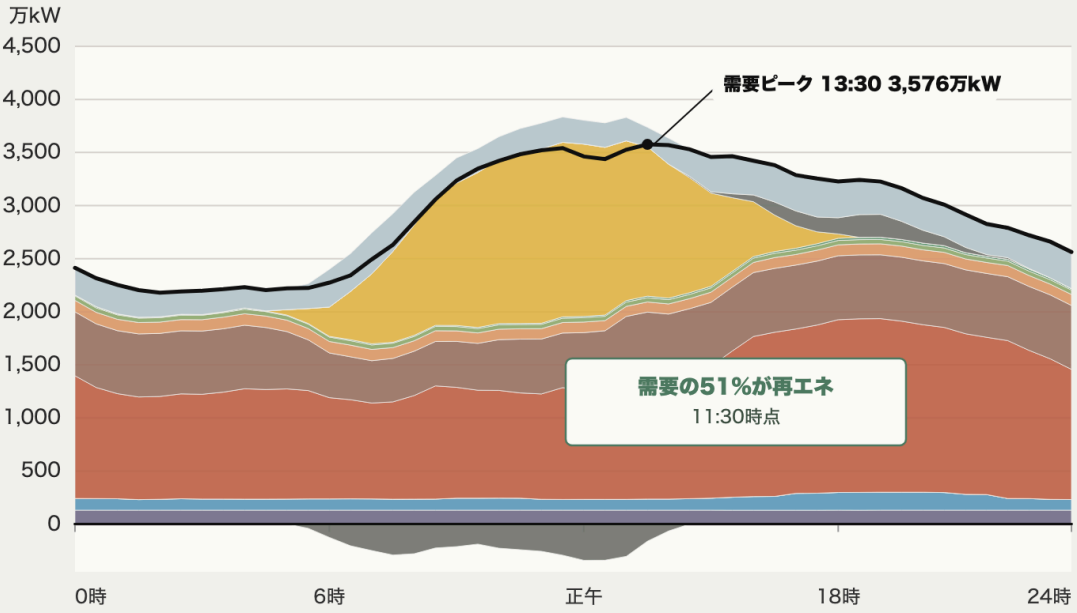
東北は、太陽光ピーク772万kW、風力ピーク31万kWで、時間別の再エネ最大需要比は90.2%だった。

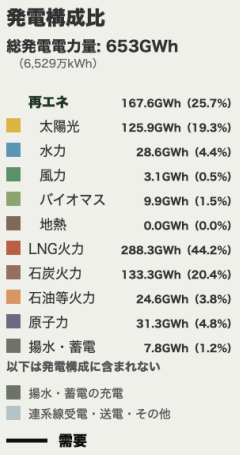
2026年6月17日の供給実績

東京エリア

再エネ
167.6GWh
（発電電力量ベース25.7%）

東京エリア 2026年6月17日の供給実績





出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
652.9GWh

需要ピーク
13:30、3,576万kW

連系線・その他
66.5GWhの受電

揚水・蓄電の充電
20.2GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

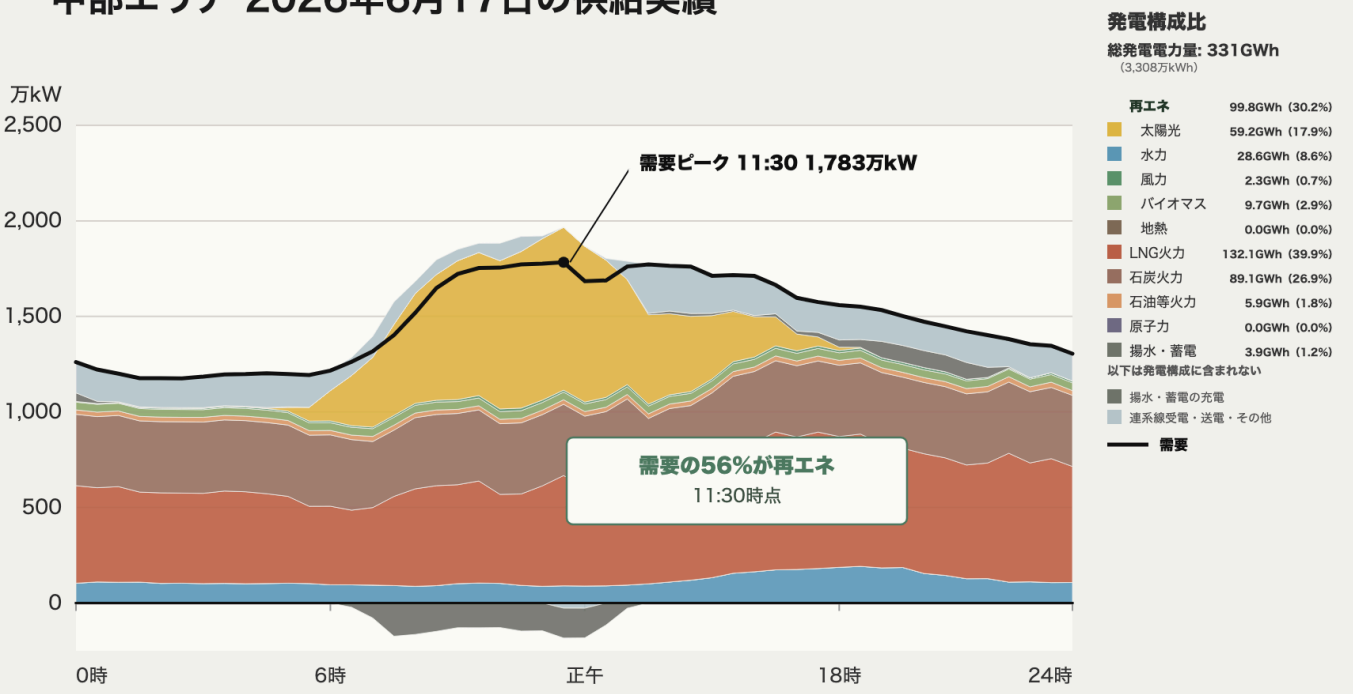
東京は、太陽光ピーク1,645万kW、風力ピーク22万kWで、時間別の再エネ最大需要比は51.4%だった。

2026年6月17日の供給実績

中部エリア

再エネ
99.8GWh
（発電電力量ベース30.2%）

中部エリア 2026年6月17日の供給実績



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
330.8GWh

需要ピーク
11:30、1,783万kW

連系線・その他
33.1GWhの受電

揚水・蓄電の充電
8.6GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

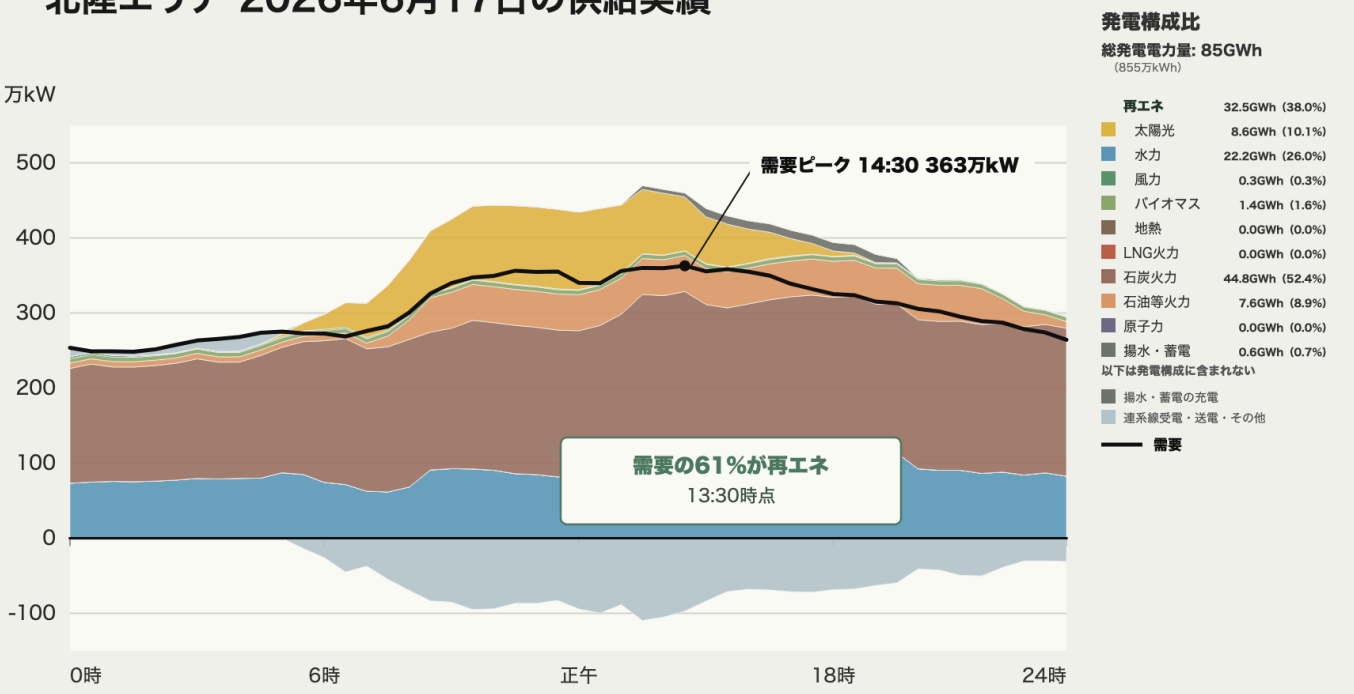
中部は、太陽光ピーク852万kW、風力ピーク14万kWで、時間別の再エネ最大需要比は56.6%だった。

2026年6月17日の供給実績

北陸エリア

再エネ
32.5GWh
（発電電力量ベース38.0%）

北陸エリア 2026年6月17日の供給実績



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
85.5GWh

需要ピーク
14:30、363万kW

連系線・その他
12.3GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

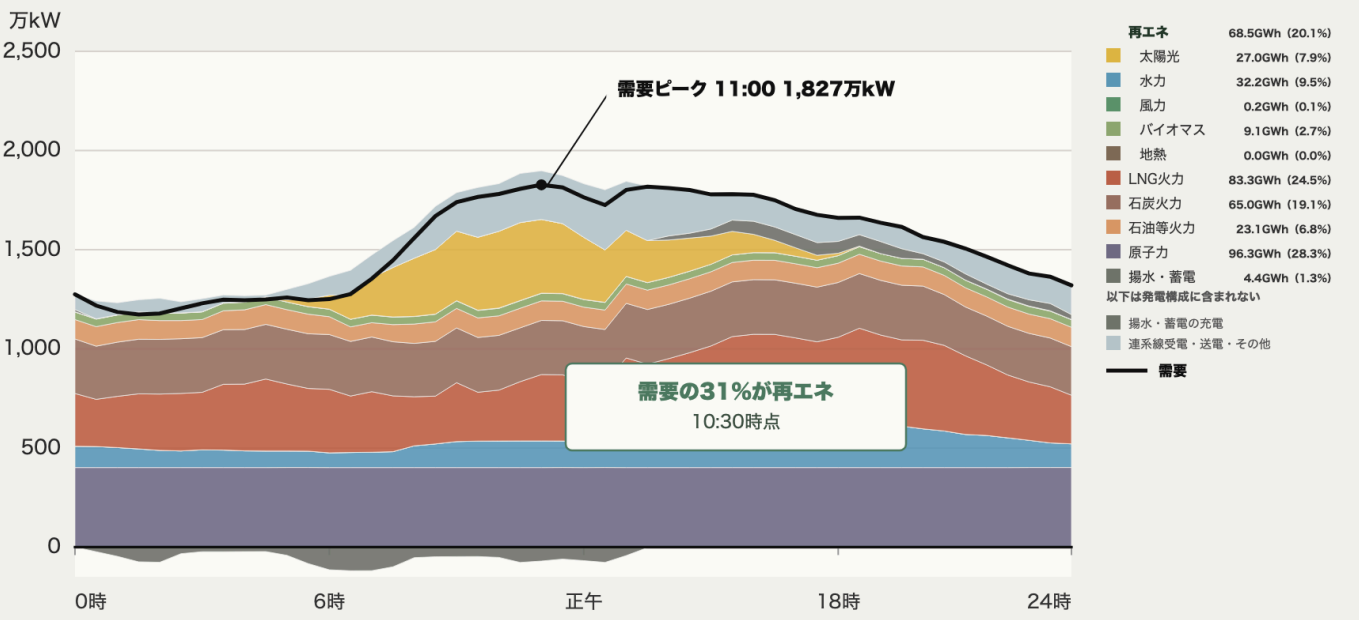
北陸は、太陽光ピーク106万kW、風力ピーク3万kWで、時間別の再エネ最大需要比は60.5%だった。

2026年6月17日の供給実績

関西エリア

再エネ
68.5GWh
（発電電力量ベース20.1%）

関西エリア 2026年6月17日の供給実績



出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
340.5GWh

需要ピーク
11:00、1,827万kW

連系線・その他
33.9GWhの受電

揚水・蓄電の充電
7.9GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

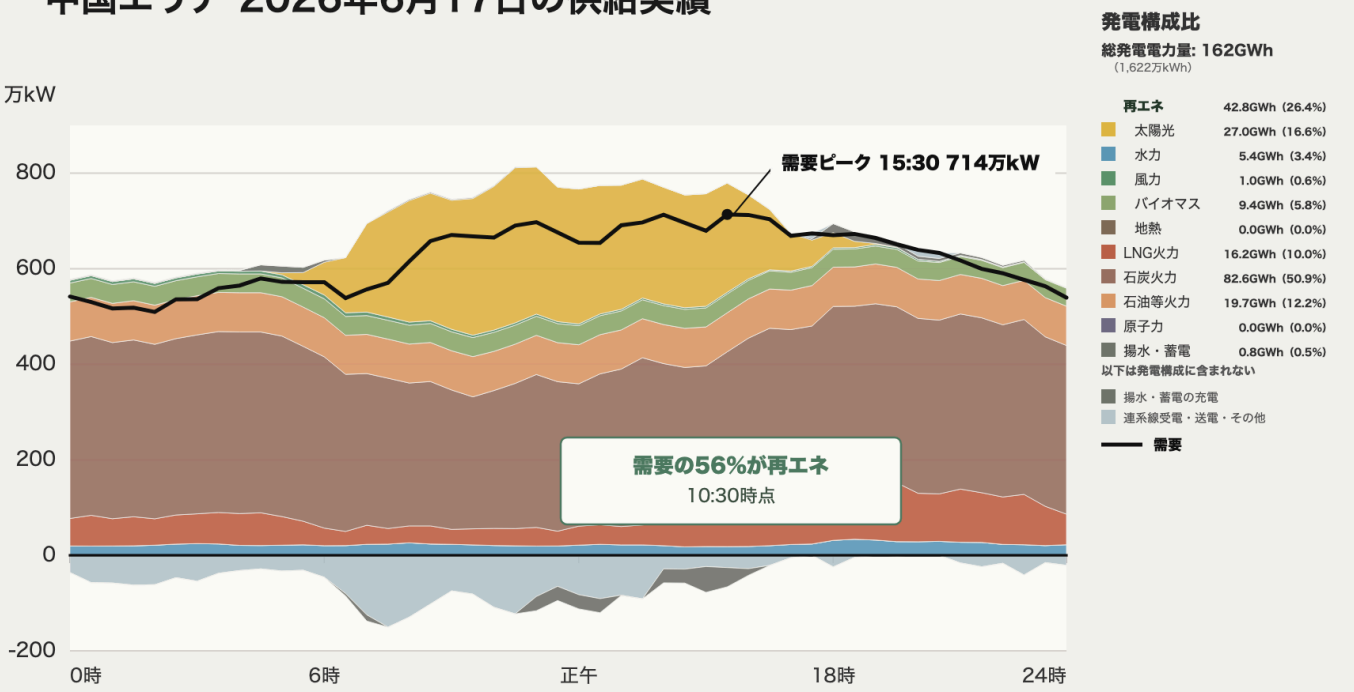
関西は、太陽光ピーク393万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は31.5%だった。

2026年6月17日の供給実績

中国エリア

再エネ
42.8GWh
（発電電力量ベース26.4%）

中国エリア 2026年6月17日の供給実績



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
162.2GWh

需要ピーク
15:30、714万kW

連系線・その他
11.9GWhの送電

揚水・蓄電の充電
1.5GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

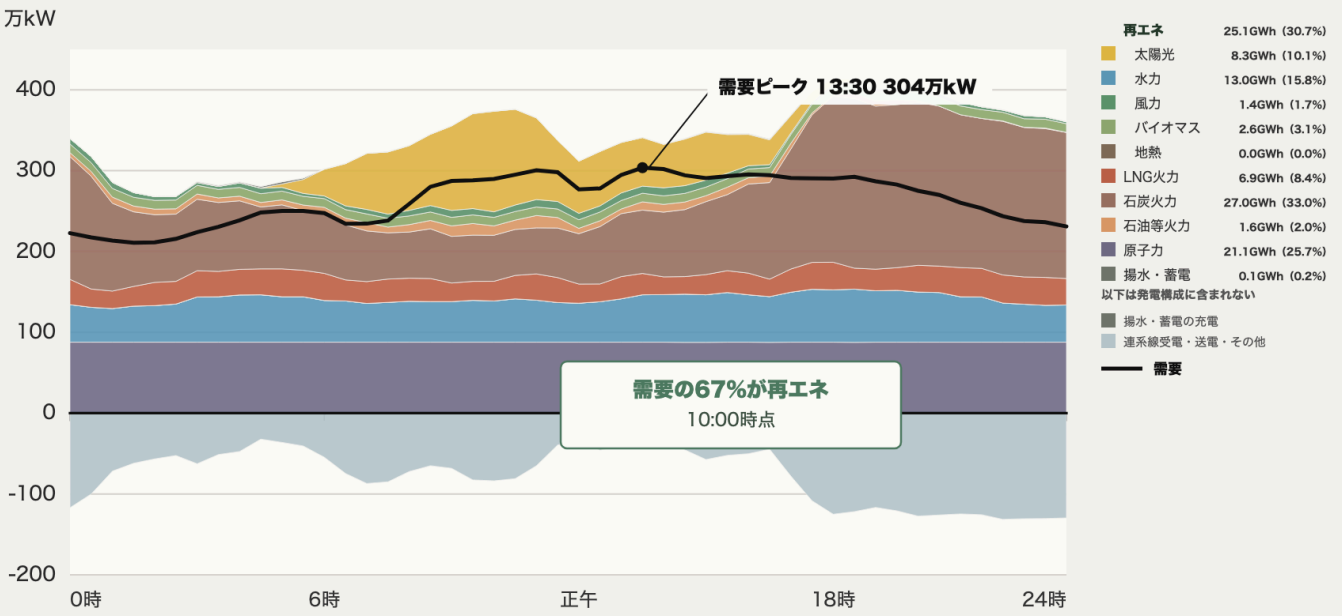
中国は、太陽光ピーク325万kW、風力ピーク8万kWで、時間別の再エネ最大需要比は56.4%だった。

2026年6月17日の供給実績

四国エリア

再エネ
25.1GWh
（発電電力量ベース30.7%）

四国エリア 2026年6月17日の供給実績



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
81.9GWh

需要ピーク
13:30、304万kW

連系線・その他
18.6GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

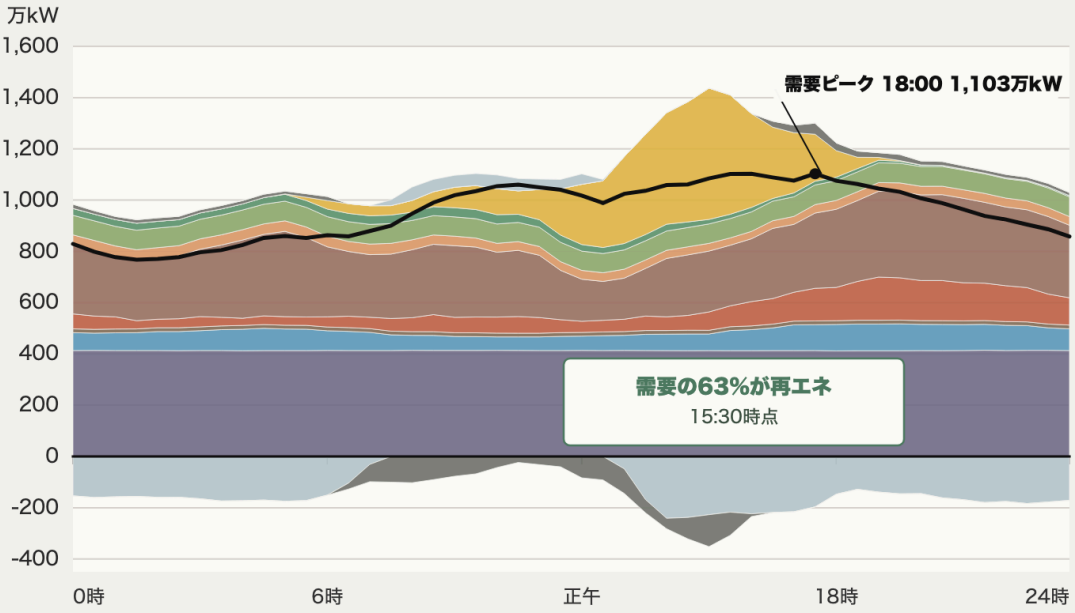
四国は、太陽光ピーク124万kW、風力ピーク10万kWで、時間別の再エネ最大需要比は66.5%だった。

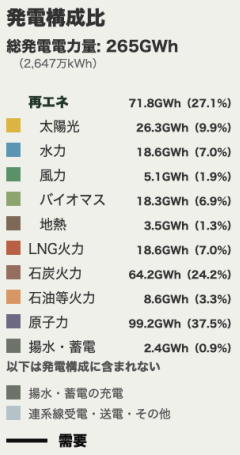
2026年6月17日の供給実績

九州エリア

再エネ
71.8GWh
（発電電力量ベース27.1%）

九州エリア 2026年6月17日の供給実績





出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
264.7GWh

需要ピーク
18:00、1,103万kW

連系線・その他
30.9GWhの送電

揚水・蓄電の充電
6.7GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

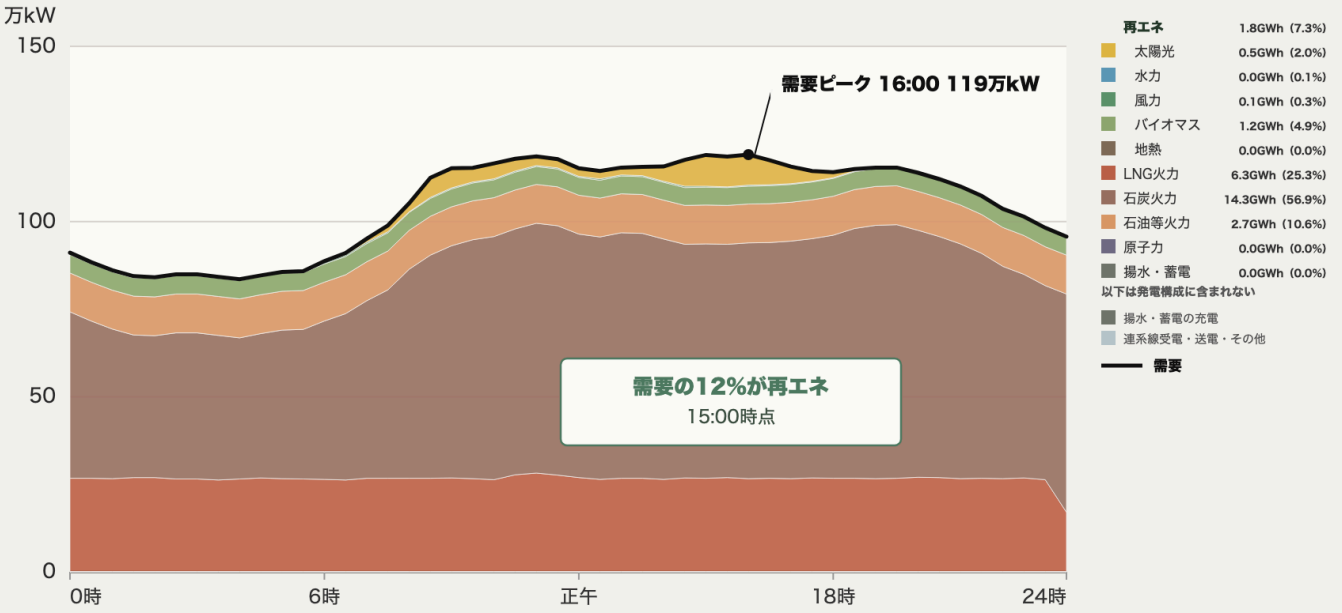
九州は、太陽光ピーク512万kW、風力ピーク36万kWで、時間別の再エネ最大需要比は63.1%だった。

2026年6月17日の供給実績

沖縄エリア

再エネ
1.8GWh
（発電電力量ベース7.3%）

沖縄エリア 2026年6月17日の供給実績



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
25.1GWh

需要ピーク
16:00、119万kW

連系線・その他
0.0GWh

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク9万kW、風力ピーク1万kWで、時間別の再エネ最大需要比は12.1%だった。